

ドイツ製 HELMUT MUELLER 社 ヘルムート ミュラー 手織り機 小

基本の織り方

セット内容

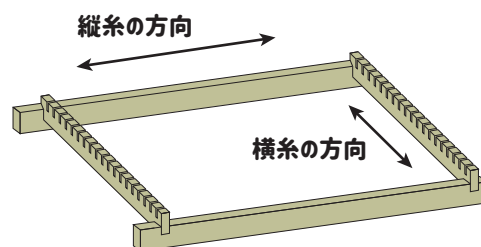
- ・手織り機本体 ×1
- ・金属棒（ねじ付き）× 2
- ・ひ（横糸を巻く木製の棒）×1
- ・おさ（くし状のもの）×1

用意するもの

- ・手織り機セット一式
- ・はさみ
- ・縦糸用糸／たこ糸のような擦れに強い糸が向いています。
- ・横糸用糸／ひも状のもの。
横糸として通れば裂いた布やリボン等も使えます。

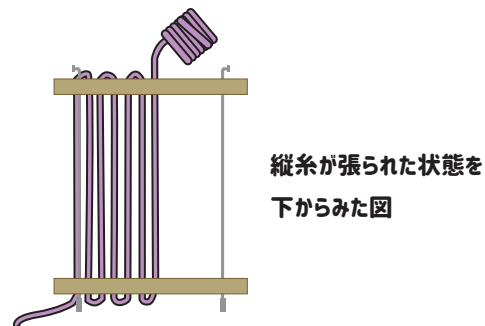
①

仕上げたい幅を決め、その両端になる部分の溝に金属棒をはめ込みます。
ネジでしっかり固定してください。
金属棒の列からスタート。
10cm ほど残してから縦糸を溝に交互にはめて張っていきます。
両端の金属棒の列にも忘れずに縦糸を張ってください。
終わりも 10cm ほど残してからカットします。
マスキングテープで留めるなどして、緩まないように留めておいてください。



②

『ひ』に横糸を巻いて、それを外しながら縦糸に交互にくぐらせます。
この時、必要以上に引っ張ると縦糸がよってしまい、出来上がった布が縮んでしまうのでご注意ください。
横糸を通したら、『おさ』を使ってその糸を手前に詰めて、織り目を揃えます。



③

最後まで織ったら、両端の金属棒のねじを外して、布から金属棒を抜き取ります。
織り上がった布を織り機から外し、縦糸の端を横糸に絡めながら結び糸がほつれないように処理をして完成です。

